

中波跨道橋

オリエンタル白石に決定

初弾CIM案件の施工

国土交通省が取り組むCIM (コンストラクション・インフォメーション・モデリング) の先導モデルとして、北陸地方整備局が所管する「能越自動車道中波市道跨道橋工事」の施工者がオリエンタル白石に決まった。

一般競争入札から指名競争入札(27日入・開札)に変更して発注したもので、落札額は1億2240万円(税別)。工期は2014年8月13日

概要は、PC方杖ラーメン橋1橋(長さ73m)。橋台、橋脚、舗装工も実施する。詳細修正設計他業務は、パシフィックコンサルタンツが担当した。

工事場所は富山県水見市中部地先。

CIMの先導モデルでは、本体構造物のほか、付属施設(壁高欄など)についても3次元モデルで作成し、設計す

る。また、材料の寸法や数量などを盛り込んだ属性情報やそれらの価格情報も可能な範囲で活用する。

施工段階では3次元設計に施工データを追加した上で、施工レベルの3次元モデルを構築する。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 朝日 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 朝日 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ⑬ 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成25年11月29日(朝)・夕) P 14

